

広報しまんと

SHIMANTO

No.172

2019

8



ファミリーサポートセンターオープン! (P2に関連記事)



少年相撲の交流

6月30日(日)、市のスポーツ少年団に加入している相撲道場「中村」(18名)と香南市の香南少年相撲クラブ(21名)による相撲交流が相撲道場「中村」において開催されました。

両チームとも、県内でも相撲の盛んな地域であり、少年らしく元気で活気に溢れ、応援に来た保護者等からは終始暖かい声援が送られていました。

両チームの今後の活躍が期待されます。



第10回総合武道祭

6月16日(日)に、市立武道館において、第10回総合武道祭が行われました。

これは、地域の武道関係者が一堂に集い、それぞれの武道活動を披露しあうことにより、お互い他の武道に対する見識を深めると共に、武道の普及発展を図る目的があります。

第1部は、合気道、剣道、武術太極拳、居合道、空手道の5種目の演目で模範演武が行われ、約100名が日ごろの練習の成果を披露しました。第2部では、少年剣道錬成大会が行われ、幡多地区から約40名の剣士が集まり、個人戦・団体戦で熱戦を繰り広げました。



(太極拳)



救命講習・水難救助訓練
～四万十川の安全・安心のために～

6月25日(火)、四万十消防署の協力のもと、四万十川観光遊覧船連絡協議会と四万十リバーアクティビティ連絡協議会が連携して、四万十川での水難救助訓練を行いました。

この訓練は、毎年実施しているもので、四万十消防署で救命講習を受けた後、三里沈下橋にて川遊びにきていた観光客が水難事故に遭った想定で、水難救助の実地訓練を行いました。

四万十川での川遊びは最高に楽しいものですが、危険も潜んでいます。天気や川の流れに十分注意して、ライフジャケットを着用するなど安全に楽しく遊びましょう!



しまんとファミリーサポートセンター
オープン!!

7月1日(月)、市立児童館において、ファミリーサポートセンターのオープニングセレモニーが開催されました。

この事業は、子育ての援助を求める保護者と、子育てを応援したい地域の皆さまが会員登録し、子どもの預かりや送迎などの援助活動を行う有償ボランティア制度です。県内で10番目、幡多地域では初となるセンターの設置となり、県内で初めて病児・病後児の受け入れを行います。

セレモニーには、会員の親子など約70名が参加し、テープカットやくす玉で新たな事業のスタートを祝いました。「おかし投げ」では、子どもたちが歓声を上げてお菓子を拾い上げるかわいい姿に関係者一同が笑顔となりました。

令和元年度四万十市職員採用資格試験案内(令和2年度採用)

試験職種	採用予定 人 員	受 験 資 格
事務職Ⅰ	8名程度	平成2年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人
事務職Ⅱ (職務経験者)	2名程度	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、令和元年8月31日現在で民間企業等 での職務経験が5年以上ある人
技術職(土木)	3名程度	昭和55年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人
保健師	1名程度	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、保健師の免許を有する人または令 和2年4月30日までに免許取得見込みの人
保育士	5名程度	平成2年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人または令和 2年3月31日までに資格取得見込みの人
看護師	5名程度	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、看護師の免許を有する人または令 和2年4月30日までに免許取得見込みの人
薬剤師	1名程度	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、薬剤師の免許を有する人または令 和2年5月31日までに免許取得見込みの人
臨床検査技師	1名程度	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、臨床検査技師の免許を有する人ま たは令和2年4月30日までに免許取得見込みの人

●第一次試験 日 時 9月1日(日)午前8時40分集合(時間厳守)

会 場 市立中村中学校(中村東町2丁目1-30)

●受付期間 8月1日(木)～16日(金)8時30分～17時15分(土・日・祝日除く。郵送による場合は必着)

●受験申込書・試験案内の配布

①市役所本庁1階総合案内(土・日・祝日は、庁舎北側守衛室)

②西土佐総合支所地域企画課(土・日・祝日は、宿直室)

③市公式ホームページ(<http://www.city.shimanto.lg.jp/>)からのダウンロード

④郵送による請求の場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と「受験希望職種」を朱書きし、あて先を明記した返信用封筒(A4サイズの角2封筒に120円切手貼付のこと)を同封して総務課人事係まで請求してください。



問い合わせ・申込先 (市)総務課人事係(本庁3階) 〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地
☎(34) 1803 または(34) 1111(内線2322・2323)

*Eメールでのお問い合わせについてはお答えできませんのでご注意ください。

令和元年度幡多中央消防組合職員採用資格試験案内(令和2年度採用)

試験区分	採用予定 人 員	受 験 資 格 等
消防士	3名程度	消 防 士 平成4年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた人 救急救命士 平成元年4月2日以降に生まれた人で、救急救命士国家試験 において資格を取得した人、または令和元年度実施の救急救 命士国家試験において資格を取得できる見込みの人
救急救命士		共 通 準中型自動車運転免許を有する人、または取得見込みの人 採用後は、幡多中央消防組合管内に居住し通勤可能な人

●第一次試験 日 時 9月1日(日)午前8時40分集合(時間厳守)

会 場 市立中村中学校(中村東町2丁目1-30)

●受付期間 8月1日(木)～16日(金)8時30分～17時15分(土・日・祝日を除く。郵送による場合は必着)

■受験申込書は次のところに置いています。(土、日、祝日でも受け取り可能です。)

幡多中央消防組合消防本部・四万十消防署・黒潮消防署・四万十消防署西土佐分署・四万十市役所(本
庁・西土佐総合支所)・黒潮町役場(大方本庁・佐賀支所)に置いています。なお、郵送による申込書請求の
場合は、封筒の表に「受験申込用紙請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒(A4サイズの角2封筒に
120円切手貼付のこと)を同封して幡多中央消防組合消防本部総務課総務係まで請求してください。

幡多中央消防組合公式ホームページ(<http://ffa-hata.main.jp>)からダウンロードすることもできます。



問い合わせ・申込先 幡多中央消防組合消防本部総務課総務係
〒787-0015 四万十市右山750-1 ☎(34)5881(担当 森、山崎)

*Eメールでのお問い合わせについてはお答えできませんのでご注意ください。

令和元年10月

軽減税率制度が実施されます！

令和元年10月1日から、消費税および地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。

軽減税率(8%)の対象品目

飲食料品	食品表示法に規定する食品(酒類を除く。)をいい、一定の一体資産を含みます。外食やケータリング等は、軽減税率の対象品目には含まれません。
新聞	一定の題号を用い、政治、経済、社会、文化等に関する一般社会的事実を掲載する週2回以上発行されるもので、定期購読契約に基づくもの



全ての事業者	飲食料品の売上げ・仕入れの両方がある課税事業者	売上げや仕入れについて、取引ごとの税率により区分経理を行うことや、区分記載請求書等を交付する必要があります。
	飲食料品の売上げがなくとも、飲食料品の仕入(経費)がある課税事業者	仕入れ(経費)について、取引ごとの税率により区分経理を行う等の対応が必要となります。
	免税事業者	課税事業者と取引を行う場合、区分記載請求書等の交付を求められる場合があります。

軽減税率制度に関する問い合わせ先

- 消費税軽減税率電話相談センター(軽減コールセンター)
専用ダイヤル 0570-030-456 【受付時間】9時～17時(土日祝日除く。)
- 電話相談センター
中村税務署 ☎(35)2135に電話し、ガイダンスに沿って「3」を押すと、電話相談センターにつながります。
- 税務署での面接による個別相談(関係書類等により具体的な事実等を確認する必要のある相談)を希望する人は、税務署へ電話し、面接日時等の予約をお願いします。
- 詳しい情報については、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)内の特設サイト「消費税の軽減税率制度について」をご覧ください。

特設サイトQRコード→



使用料・手数料等の額を一部改定します

10月から、消費税率の引き上げに伴い使用料・手数料等の額を一部改定します。主なものは、水道使用料、施設使用料などです。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

詳細は市ホームページに掲載していますが、不明な点などにつきましては各担当課にお問い合わせください。

【問い合わせ先】本庁関係 ☎(34)1111(代表) 総合支所関係 ☎(52)1111(代表)

市長説明要旨

―抜粋―(要旨)下

地域おこし企業人交流プログラム

本年4月から、総務省による本制度を活用し、ANA総合研究所より 地域おこし企業人 四十市駐在員として職員1名を派遣いただいております。

この事業は、三大都市圏に所在する企業等の社員が、地方圏へのひとの流れを創出することを目指し、地域独自の魅力や価値の向上につながる業務に従事して、企業で培われた人脈やノウハウを活かしながら、地域活性化の取組を効果的・効率的に展開していくものです。

四十市駐在員として活躍いただく期間中には、これまでに培われた経験やネットワークを活かして、観光振興や地域活性化のために、「情報発信に関すること」「旅行商品等の造成に関すること」「誘致宣伝活動に関すること」「受け入れ体制の整備に関すること」などに取組んでいただくこととしており、「川とともに生きるまち 四十市」を効果的・効率的に発信し、観光客の誘客や地域特産品の地産外商による地域経済の活性化を力強く推進していただけるも

のと考えております。

観光大使事業

この事業は、本市の歴史、文化、自然、特産品等の魅力的な観光資源を広く周知し、観光客の誘致と観光振興のほか、本市のイメージアップやブランド力向上を図るために、本市に愛着を持つゆかりのある方や、地域振興及び観光振興に積極的に取り組んでいただける方に観光大使としてご協力をお願いしております。

このたび、4月13日に本市出身の日本体育大学男子柔道部監督の「田邊 勝(たなべ まさる)さん」と、ロンドンオリンピック柔道銀メダリストの「杉本 美香(すぎもと みか)さん」を、5月4日には、漫画家の「やくみつるさん」を観光大使に委嘱させていただきました。

今後は、それぞれが持たれている人脈や発信力を存分に発揮していただき、本市の豊かな自然や歴史、文化、特産品等を広く発信するとともに、本市のイメージアップや観光振興に取り組んでいただけるものと確信しております。

加えて、田邊さんと杉本さんにおかれましては、2020年の東京オリンピックも目前となり、スポーツキャンプやスポーツの振興などにも、お力をお借りできるものと考えております。

また、やくさんにおかれましては、5

月4日にトンボ自然公園で実施した「昆虫探しツアー」へも参加いただき、クイズや昆虫探しなどを通じて、参加した子供たちと四十市川の自然や生き物に触れるなど、委嘱初日から精力的に活動いただいております。

やくさんは、日本昆虫協会の副会長を務められるなど、無類の昆虫好きとしても知られており、四十市川学遊館やトンボ自然公園の魅力発信についても、今後多大なご協力をいただけるものと期待しております。

自然体験キャンペーン

このキャンペーンは、平成29年度より開催してきた「志国高知幕末維新博」に引き続いて実施されるもので、その名の通り、高知ならではの雄大な自然、そして悠久の時間が刻んだ美しい景色や文化の中で、これまで磨き上げてきた歴史やグルメはもちろんのこと、アクティビティや体験プログラムを目一杯楽しんでもらおうというものです。

本市におきましても、全国的な知名度を誇る「四十市川」という強みを活かして、食や歴史、文化に加えて、これまで以上に自然景観や体験などを前面に打ち出し、観光振興と地域活性化を図ることとしており、アウトドア関係の拠点である西土佐用井の「四十市ひろば」の整備を行い、食の魅力を発信する、その他の

産業との連携を図りながら、四十市でしか体験できない観光スタイルの確立を目指していきます。

また、国内外への効果的な情報発信と観光客の誘客のために、四十市川流域のカヌーや川遊びなどを盛り込んだ体験メニューパンフレットの作成などにも取り組んでまいります。

旧土豫銀行跡地の整備

この事業は、市とまちづくり会社が協同で整備を行う官民連携事業として、旧土豫銀行跡地に商業コミュニケーション施設を整備するものですが、これまでの基本設計、実施設計等の取組を経て、本年10月頃から施設本体工事に取り掛かる予定となっており、年度末の竣工、オープンをめざして引き続き取組を進めてまいります。

また、商店街、関係団体等で組織する「四十市中心商店街活性化協議会」においては、この施設によって期待される集客効果を中心市街地に波及させるための具体的な取組と、実施主体を明確にした「四十市中心商店街活性化計画」を本年5月に策定し、実効的な施策を継続的に進めていく機運が高まっております。

この事業によって、これまでまちなかに乏しかったにぎわいの拠点が整備され、商店街等がこの計画に位置づけた活

性化の取組を主体的に実践していくことでまちの魅力や価値が高まり、県内外からの観光客をはじめ年々増加傾向にあるインバウンドを市街地へと取り込む大きな契機ともなります。

中心市街地を取り巻く環境は依然厳しいものがありますが、当該事業を基軸に中心市街地における回遊性と集客力向上の効果が最大限に発揮されるよう、官民が協働で取組を進め、地域外や日常の需要以外の新たな需要を取り込み、消費の喚起とにぎわいの創出につなげることで、地域経済の再生・活性化を促進します。

自殺対策

平成28年に改正された自殺対策基本法において、市町村にも自殺対策計画の策定が義務付けられたことを受け、地域の状況に応じた自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、平成31年3月に「四万十市自殺対策計画」を策定しました。本計画は、誰も自殺に追い込まれることのない四万十市の実現を目指すことを基本理念とし、本年度から5年間を計画期間としております。

全国における自殺者数は、平成24年に3万人を下回り、以降は減少傾向にありますが、人口10万人当たりの自殺者数に換算した「自殺死亡率」を見ると、本市の自殺死亡率は、国、県と比較して高い水

準にあります。

個人が自ら命を絶つ状況に追い込まれるまでの過程には、経済・生活問題などの「生きることを阻害する要因」と「生きることを支える要因」があり、この「生きることを阻害する要因」が上回った時、自殺のリスクが高まると考えられています。「自殺対策」は特別なことではなく、「生きることの包括的な支援」として、身近な気づきや相談から少しでもリスクを減らすことができるものとして捉え、住民・地域・行政それぞれができること、目指すことを基本計画に位置付けております。

計画の推進体制としましては、庁内外の関係者で組織する「四万十市自殺対策連絡会」を組織し、計画の進捗や現状の課題整理、相互連携を図ることとしております。

本市においては、これまでも啓発活動として講演会の開催や、当事者の抱えるSOSに気づき、耳を傾け、適切な機関につなげるきっかけとなる「ゲートキーパー」を地域の中で増やしていくための講座を開催するなど、取組を行ってきたところではありますが、本計画の策定を機に、より地域の現状に沿った取組の継続・発展に努め、市全体で「生きることを支える地域づくり」ができるよう取組を進めてまいります。

ファミリーサポートセンター事業の開始

昨年度より、働きながら子育てできる環境を整備し、地域の支え合いによる子育て支援の仕組みとして、ファミリーサポートセンター事業の準備を行ってまいりましたが、本年4月から名称を「しまんとファミリーサポートセンター」として、市立児童館内にセンターを設置しました。

現在は、センターに常駐している2名のアドバイザーが、依頼会員及び援助会員の登録受付や会員相互のマッチング等を行っております。

実際の子どもの預かりの事業開始は7月からとしており、初日となる7月1日にはオープニングセレモニーを行う予定となっております。

また、県内市町村で初となる病児及び病後児の預かりを行うため、幡多医師会や幡多薬剤師会など関係機関の皆さまのご協力のもと、今月下旬に12時間の実務講習を実施することとなっております。これにより7月の事業開始時から病児及び病後児の預かりが可能となります。

事業開始後におきましても、援助いただく会員の養成など、安定した事業が運営できるよう取り組んでいくとともに、引き続き関係機関と連携を持ちながら、事故のない体制づくりを維持し、安心、安全な子育て支援を行ってまいります。

愛育園・もみじ保育所統合

市街地にあります愛育園ともみじ保育所は、施設を移転、統合し新たな保育所として建設する方向で、昨年の11月より建設予定地の近隣住民の皆さま、統合予定の二つの保育所の保護者及び区長会との意見交換会等を重ねてまいりました。

また、5月16日には、保育所保護者、市内の公立・民間保育所関係者、地域の皆さまなど75名の方にご参加いただき、統合保育所の建設・運営について社会福祉法人等による「民設民営」を推進する旨の、市の方針を説明いたしました。

説明会では、敷地内での駐車場の確保や避難経路の確認などの子どもの安全確保、また、保育サービスへの期待、公立保育所と民間保育所それぞれの保育等について意見交換を図ることができました。会の中では、民設民営に対しご理解、ご賛同いただける意見もございましたが、保護者の皆さまからは、民営となることへの不安など貴重なご意見、ご質問も伺いすることができました。

子どもの健やかな成長と四万十市全体の保育水準の向上など子育て支援の拡充を図るためにも、地域や保護者の皆さまにご理解いただけるよう、今後丁寧な説明を継続し、第2期四万十市保育計画に基づき、統合計画を進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

日本体育大学とのスポーツ等連携事業

日本体育大学との「体育・スポーツ振興に関する連携事業」に係る協定締結の準備を進めてまいりましたが、大学側との日程調整等も整い、来る7月16日、松浪 健四郎(まつなみ けんしろう)理事長始め具志堅 幸司(ぐしけん こうじ)学長らが来市し、四万十市役所において連携事業協定を締結する運びとなりました。

日本体育大学は、スポーツを基軸に教育や健康・福祉等の分野を中心に数多くの優秀な人材を育成・輩出しており、協定書の締結により大学スポーツ界を牽引し、日本のみならず世界を目指す現役学生アスリートや指導者の派遣による、様々なスポーツ教室等の開催や、指導者の育成、市民の健康づくりや地域福祉の向上など、広く本市のスポーツなどの推進に寄与していただけるものと期待しています。

また、本市のスポーツ指導者を大学に派遣し、最先端の指導方法を学んだりすることも可能となりますので、指導技術の向上につながるのと同時に、青少年の競技力向上にもその効果が期待できるものと考えています。

今後、具体的な事業内容については、大学側とも調整をしながら、本市にとってより効果的な事業展開が図れるよう進めてまいります。

学校再編の取組

学校再編については、平成29年6月13日に四万十市立小中学校再編検討委員会から、「望ましい教育環境のためには学校再編は必要」という旨の答申をいただき、教育委員会で計画(案)を策定の上、これまで地区説明会の開催や保護者アンケートの実施などに取り組んできたところです。

その上で、取組を通じて出されたご意見や、各校区の保護者の意向、また区長等地区住民との確認などを踏まえ、平成31年3月25日の臨時教育委員会において、第2次の四万十市立小中学校再編計画を決定しました。

決定内容は、中村地域の中学校について、令和4年4月を実施時期として2校に再編するとし、小学校については、再編実施時期は定めず当面存続させ、保護者や地域等から再編の要望があった場合に備え、枠組のみを決定したものです。なお、これまで学校再編の必要性に対して理解が得られるよう努めてきたところですが、中学校再編に合意の得られていない校区については、引き続き学校再編の必要性に対する理解を求めていることとしています。

今後は、保護者や再編当該校、教育委員会による学校再編準備委員会を立ち上げます。この準備委員会では、中村地域の中学校再編に関する事項を協議し、再編実施に向けたルールづくりと準備に取り組んでまいります。

地方創生の取り組みにご協力いただいています

市では、本市の創生に繋げることを目的に、東京23区に支店網を持つ「第一勧業信用組合」と、地域金融機関として地域貢献・サポート活動を展開している「宿毛商銀信用組合」との3者で「地方創生包括連携協定」を締結しています。

この取り組みの一環として、6月14日に東京都豊島区にある大正大学で開催された、地方物産品販売会に参加させていただき、市特産品の販売やふるさと納税の紹介を行いました。

当日は、両組合と関係を持つ企業の皆さまや大学の学生などで賑わう中、市のPRを行うことができました。



宿毛商銀 井上理事長(左)と中平市長

また、「四万十流域サイクルロード整備プロジェクト」として、四万十川右岸で整備を進めているサイクルロードの整備事業に対し、企業版ふるさと納税の制度により宿毛商銀信用組合さまより、50万円の寄附のお申し出をいただき、このほど井上龍也理事長より目録の贈呈を受け、中平市長から感謝状の贈呈を行いました。いただいたご寄附は、安心・快適なサイクルロードの整備に活用させていただきます。

～ひとが集い、賑わいが生まれる文化施設を目指して～ 「文化複合施設 管理運営基本計画」 第1回市民ワークショップを開催しました

市では、「文化複合施設」の整備計画を進めており、本年度は「基本設計」と並行し「管理運営基本計画」を策定しています。

管理運営基本計画は、“新しい施設でどんな活動を行うか”“今後施設をどのように活用していくか”など、新施設の事業や運営についての方針を示すもので、市民の皆さんのニーズを把握し、より使いやすい施設にしていくことを目標に、本年度3回の市民ワークショップを予定しています。6月28日に開催した第1回市民ワークショップでは、高校生3名を含む32名の参加があり、さまざまな意見をいただきました。

ワークショップでいただいた意見については、後日、市ホームページに掲載する予定です。

《第2回市民ワークショップ 参加者募集！！》

- ◆日 時 9月3日(火) 18:30～20:30
- ◆会 場 市立中央公民館 1階 大会議室
- ◆テ ー マ 市民ができることを考える～市民参加の運営を考えよう～
- ◆対 象 市内に居住または通勤・通学している中学生以上の人(未成年者は保護者の承諾が必要)
- ◆募集人数 10～20名程度(応募者多数の場合抽選)
- ◆参 加 料 無料
- ◆応募方法 8月23日(金)までに、電話またはメール、FAX(住所・氏名・年齢・電話番号・(あれば)所属団体を明記)にてお申し込みください。
(電話受付は、土・日・祝日を除く8:30～17:15)
- ◆そ の 他 第3回は、11月5日(火) 18:30～20:30開催予定
基本設計における市民ワークショップも開催予定(日時未定)



第1回市民ワークショップの様子

【問い合わせ先】

(市)企画広報課 文化複合施設整備推進室
(右山五月町8-22 市立中央公民館内)

☎(34) 1501 FAX(34) 1502 E-mail:bunkafukugou@city.shimanto.lg.jp

地域おこし協力隊が着任しました！

はじめまして、7月から富山地域の地域おこし協力隊として活動することになりました佐倉桂です。(前住地:千葉県市川市、資格:二級建築士)

土に落ちれば芽が出る…そんな当たり前のタネで、農薬を使わずに育てた野菜を食べたい。でも、お店では、ほとんど買うことができません。

それなら、自分で作るしかありません。仕事や日々の生活を送りながら、そんな暮らしをするには、家の裏に畑や田んぼがあって、朝・晩のちょっとした時間で作業ができて、畑で収穫した野菜で食事を作れるような環境が理想です。どこに行けばそれが可能か？たどり着いたのが四万十市の山間部でした。

町まではちょっと遠いけれど、きれいな川から豊かな水のひける田んぼがあり、そのすぐ隣に畑もできる場所なんて、そんなにたくさんは残されていません。お米や野菜が元気に育つ環境が、人が育つ環境としても良いに決まっています！お米や野菜がどうやったら自分で作れるか？どんな味がするか。どんな物を食べると身体が元気になるのか。

今までの仕事や子育てを通して得た経験を活かして、大切なことを伝えられるような場所を作りたいと思っています。



プレミアム付商品券事業のご案内

■購入対象者

(1) 令和元年度住民税非課税者(住民税課税者の被扶養者、生活保護受給者は除く。)

(2) 平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子どもがいる世帯の世帯主

■商品券の申請

申請期間(住民税非課税者のみ)

8月1日(木)から11月29日(金)まで
住民税非課税者に申請書を郵送します。必要事項をご記入のうえ提出ください。

申請書が届いても、購入対象者とはならない場合があります。申請受理後、対象者に商品券の購入引換券を送付します。

※子育て世帯は申請不要で、住民票記載の住所に世帯主宛てに購入引換券を送付します。

■購入期間

10月1日から令和2年2月28日まで

■使用期間

10月1日から令和2年3月31日まで
※購入限度額については、前月号または市ホームページ

<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/plan/premium/gift-certificates.html>
を「ご確認ください」。

【問い合わせ・申込先】

(本庁) 観光商工課 商工・雇用対策係

☎(34) 1126

(総合支所) 産業建設課 産業振興係

☎(52) 1111

寄付のお礼

中村商工会議所さまから、6月2日開催の「第4回中村商工会議所チャリティー親睦ゴルフ大会」における参加者(186名)より金19万5506円のご寄付をいただきました。

市の事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



全国家計構造調査を実施します

この調査は、家計における消費、所得、資産および負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造等を全国的大域および地域別に明らかにすることを目的としています。

準備調査として、8月上旬から調査員がチラシを持って担当区域を巡回します。調査員が皆さまのお宅に伺いましたら、調査の趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

(市) 企画広報課 広報統計係
☎(34) 1810



一人ひとりの回答が、明るい未来の礎になる。

2019年

全国家計構造調査

——— 今を知り 明日をみつめる 暮らしの統計 ———

実施期間

10月・11月

全国約90,000世帯の方を対象に、調査員が家計簿等の調査票を配布・回収いたします。調査員が伺いましたらご回答をお願いいたします。

幼児教育・保育の無償化について

10月1日から、幼児教育・保育の無償化が始まります。

今後、幼児教育・保育を受ける子どもがいる家庭に個別に通知をお送りします。また、市ホームページにも無償化の情報を掲載しますので、詳細についてはそちらをご確認ください。

<無償化の対象者と施設別の内容>

	3歳から5歳児		0歳から2歳児
	保育の必要性の認定あり	保育の必要性の認定なし	保育認定がある 住民税非課税世帯
保育所	無償		無償 ※3
地域型保育事業	無償		無償 ※3
認定こども園	無償	無償 ※2	無償 ※3
幼稚園※1	無償	無償 ※2	
幼稚園(認定こども園)の 預かり保育※4	利用日数に応じて、 月額11,300円まで無償※5	—	
認可外保育施設※4	月額37,000円まで無償	—	月額42,000円まで無償

※1 新制度の対象とならない幼稚園については、月額25,700円まで無償化

※2 幼稚園(認定子ども園の1号)については、満3歳(3歳になった日)から無償化

※3 子どもを2人以上養育する世帯の負担軽減のため、現行の保育料にかかる多子軽減措置は継続

※4 「保育の必要性の認定」を受けた人が対象

※5 住民税非課税世帯で満3歳児以後の最初の3月31日までの間にある子どもは最大月額16,300円までの範囲で無償化

- 実費の徴収費用(通園送迎費、食材料費など)は、保護者の負担です。
- 就学前の障害児の発達支援を利用する3歳～5歳児の子どもや、小学校就学前の障害児発達支援施設等を利用する児童も無償化の対象となります。幼稚園、保育園、認定こども園等と併せて利用する場合は、ともに無償化の対象となります。



【問い合わせ先】

(本庁)子育て支援課 保育係 ☎(34)1780

(総合支所)西土佐福祉こども分室(保健課内) ☎(52)1132

民設民営保育所建設に関する住民説明会のお知らせ

市では、公立保育所施設の老朽化が進む中、児童の安全確保や待機児童の解消を図ることを主な目的として、市民病院北側の敷地に新たな保育施設を建設する事業計画を進めています。

5月に開催した第1回説明会では、市の方針として民設民営の事業計画を説明し、さまざまなご意見をいただきました。今回は、第1回説明会以降の進捗状況を説明し、皆さまのご意見を伺いたく、説明会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひ、ご来場ください。

■日時 8月27日(火) 18時30分～

■場所

市立中央公民館1階大会議室

【問い合わせ先】

(市)子育て支援課 保育係
☎(34)1780

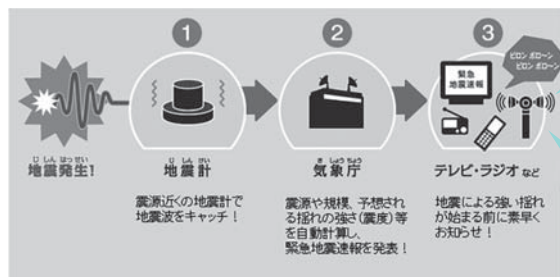


ハザードマップを見てみよう (第12回)

宮崎県沖の日向灘で、大きな地震が相次いでいます。6月18日には新潟・山形県で最大震度6強の地震がありました。南海トラフ巨大地震に直ちに結びつくような状況ではありませんが、油断せず、いつ起こるか分からない地震に備えましょう。

緊急地震速報とは

地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。



最大震度が5弱以上の地震の場合で、震度4以上が予想される地域に対して放送

携帯電話で受信するには、

- ①受信対応機種である
- ②受信設定が行われている必要があります。



緊急地震速報から強い揺れがくるまでは、数秒から数十秒しかありませんので、短い間に行動する必要があります。テレビやラジオ、携帯電話などでは、専用の報知音で緊急地震速報をお知らせします。テレビ等で放送内容等を確認していると、強い揺れへの備えが遅れますが、この報知音を覚えておくことで、緊急地震速報発表時に、とっさに身を守る行動がとれます。



このような音が鳴ります。(下記サイトから試聴できます。)*放送局やアプリによっては独自の音を出す場合があります。

テレビ・ラジオ	チャイム音(♪チャーラン、チャーラン)			
携帯電話	ブザー音(♪ヴィ、ヴィ、ヴィ)			
受信端末やアプリ	サイン音(♪ホワァー、ホワァー、ホワァー)			

緊急地震速報を見聞きしたときは

- 屋内にいるとき
頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
あわてて外に飛び出さない。
- 屋外にいるとき
ブロック塀の倒壊や、看板や割れたガラスの落下等に注意する。
丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難する。
運転中はあわててスピードを落とさず、道路の左側に停止する。

防災行政無線が、聞こえなかった時は

☎34-7800

(自動音声にて確認できます)

【問い合わせ先】(市)地震防災課 ☎(35)2044

E-mail:bousai@city.shimanto.lg.jp

まわりの人にも声をかけながら

あわてず、まず身の安全を!!

「老朽住宅等除却事業」について

本年度は補助金の申請受付は休止しています。再開については、来年度以降、広報や市ホームページでお知らせします。

除却する建物が補助金の対象になるかどうかの確認は随時行っていますので、詳しくはお問い合わせください。

1 児童扶養手当について

児童扶養手当は、ひとり親家庭等の児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの者または20歳未満で政令で定める程度の障害の状態にある者）の健全育成を図ることを目的とした手当です。

■対象者

○ひとり親家庭で児童を監護している母または児童を監護し、かつ生計を同じくする父

○父母に代わり児童を養育している人
○両親がいる家庭で父または母が一定程度の障害の状態にある場合（対象者は障害の状態にない父または母）

■手当月額（H31.4.1改定）

所得状況により全部支給、一部支給、不支給があります。

	全部支給	一部支給
児童1人	42,910円	10,120円～ 42,900円
児童 2人目加算	10,140円	5,070円～ 10,130円
児童 3人目以降加算	6,080円	3,040円～ 6,070円

児童扶養手当を受給している人へ
— 現況届について —

8月は現況届の提出月です。未提出の場合は11月分から手当が受給できなくなります。必ず提出してください。

■受付期間

8月1日（木）～30日（金）
※土・日・祝日を除く。

■受付時間

8時30分～17時15分
※総合支所は12時～13時は受付していません。
※水曜日は本庁のみ19時まで受付

■注意事項

次の場合は手当が受けられません。
該当者は、速やかに届出してください。

- ① 母または父が婚姻した場合（事実上の婚姻関係を含む。）
- ② 公的年金を受給するようになった場合
- ③ 児童を監護する人が変わった場合
- ④ 児童が施設入所した場合 等

2 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金

臨時・特別の措置として、対象者に給付金を支給します。

■対象者

- ① ③のすべての要件を満たす人
- ② 令和元年11月分の児童扶養手当の支給を受ける父または母

③ 基準日において、これまでに婚姻（法律婚）をしたことがない人

③ 基準日において、事実婚をしていない人または事実婚の相手方の生死が明らかでない人

■受付期間

8月1日（木）～令和2年1月31日（金）
※土・日・祝日を除く。
※基準日は、令和元年10月31日

■給付額

17,500円（1回限り）
【1】2の問い合わせ先
（本庁）子育て支援課 支援係
☎（34）1801
（総合支所）西土佐福祉こども分室（保健課内）
☎（52）1132

特別児童扶養手当所得状況届および特別障害者手当等現況届の提出

現在、特別児童扶養手当を受給している人は所得状況届を、特別障害者手当等（特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当）を受給している人は現況届を提出してください。

未提出の場合、8月分からの手当が受給できなくなります。該当者には別途通知を送付しますので、必ず提出をお願いします。

■受付期間

・特別児童扶養手当
8月9日（金）～8月26日（月）
・特別障害者手当等
8月9日（金）～9月11日（水）
※土・日・祝日を除く。

■受付時間

8時30分～17時15分
※12時～13時を除く。

■問い合わせ・提出先

（本庁）福祉事務所 社会福祉係
☎（34）1120
（総合支所）西土佐福祉こども分室（保健課内）
☎（52）1132



令和元年度 介護保険料額について （第1号被保険者 （65歳以上）の皆さんへ）

令和元年度介護保険料額決定通知書を8月中旬に発送します。

特別徴収（年金天引き）の人には、令和2年度介護保険料仮徴収額決定通知書も同封します。

■令和元年度介護保険料について
10月実施予定の消費税増税に伴い、所得段階第1段階～第3段階に該当する第1号被保険者の保険料額が減額されます。

	変更前保険料額		変更後保険料額	
	年額	月額	年額	月額
第1段階	33,100円	2,761円	27,600円	2,301円
第2段階	55,200円	4,602円	46,000円	3,835円
第3段階	55,200円	4,602円	53,300円	4,449円

■保険料の納付方法

①特別徴収（年金天引き）
年額18万円以上の年金受給者は、原則特別徴収となり年金支給時に保険料が天引きされます。

②普通徴収

次のケースにより特別徴収ができない場合、納付書や口座振替による納付となります。

〈普通徴収となるケース〉

- ・年金が年額18万円未満の人
- ・老齢福祉年金受給者
- ・年度の途中で他市町村からの転入者
- ・年度途中で65歳になった人
- ・年度途中で所得段階変更になった人
- ・年金を担保に供している人
- ・4月1日時点で年金を受給していなかった人 など

（普通徴収の期別および納期限）

期別	納期限
1期	令和元年 9月 2日（月）
2期	9月30日（月）
3期	10月31日（木）
4期	12月 2日（月）
5期	12月25日（水）
6期	令和2年 1月31日（金）
7期	3月 2日（月）

※介護保険料の納付方法（特別徴収または普通徴収）は、被保険者が選択することはできません。

■保険料の減免

災害や病気、失業等で生活が著しく困窮するなどの事情により、保険料の納付が困難なときは、申請により減免されることがあります。特別徴収者は、年金支払月の前々月の15日まで、普通徴収者は納期限の7日前までに申請が必要です。

【問い合わせ先】

○保険料の内容・減免の手続きなどについて

（本庁）高齢者支援課 介護保険係
☎（34）1165

（総合支所）保健課 保健係
☎（52）1132

○納付の相談について

（本庁）収納対策課 収納第1係
☎（35）5552

（総合支所）西土佐住民分室
☎（52）1111

違反広告物の一斉除却 県からのお知らせ

9月1日から10日は、「屋外広告物適正化旬間」です。この間、屋外広告物のルールを知っていただくための普及・啓発活動を行うとともに、9月10

日（火）には、電柱や信号機、道路標識、ガードレールなどに貼られた「はり紙」「はり札」や「立て看板」など条例に違反している屋外広告物の県内一斉除却・指導の作業を行います。ご理解とご協力をお願いします。

屋外広告の広告主・広告業者の皆さま

広告を出されるときは、最寄りの土木事務所（高知市内は高知市役所）までお問い合わせください。県内で屋外広告物業を営む人は、登録が必要です。

【問い合わせ先】

高知県幡多土木事務所 維持管理課
☎（34）5292

（県）都市計画課HP
<http://www.pref.kochi.jp/soshiki/17701/okugai.html>



四万十市高齢者免許返納サポート制度について

■四万十市高齢者免許返納サポート制度とは

運転免許証を自主的に返納した65歳以上の高齢者(65歳未満でも病気等により自主的に返納した人も含みます。)に対するサポートを行う制度です。すでに運転免許証を返納した人でもサポートが受けられます。

サポートとは

協力店において「運転経歴証明書」を提示することで、商品の割引など、特典の提供が受けられます。

■運転経歴証明書とは

運転免許証を自主的に返納した人の申請により交付されるもので、公的な身分証明書として利用できます。(記載事項変更や再交付も可能です。詳しくは中村警察署免許係(☎(34)0110)までお問い合わせください。)

※運転経歴証明書の交付申請には、発行手数料1,100円が必要です。



免許の返納方法

警察署または運転免許センターで運転免許証を自主返納してください。

すでに返納した人で、運転経歴証明書の交付申請をしていない人は、返納した日から5年以内であれば申請ができます。

★運転経歴証明書の交付日から1年以内なら発行手数料の補助が受けられます。「運転経歴証明書、印鑑(認め印)、返納者本人の口座の分かるもの」を持って、(市)環境生活課で補助申請をしてください。(※補助金の交付は1人1回限り)

【補助金に関する問い合わせ・申込先】(市)環境生活課 市民生活係 ☎(35)4147 FAX(34)7466

街路樹の下には、いつもきれいに花が咲いています ～地元団体と中村西中・具同小の生徒と一緒に作業を行いました～

街路樹の下や道路横の花壇にきれいに花を植え育ててくれている人がいることをご存じですか。このような場所は、放っておくと多年草であるイネ科の雑草があたり一面を覆い、犬の糞や、ゴミを捨てていく人が多いものです。

6月24日、中村西中学校と具同小学校の児童や生徒、教職員ら約150名と地元「わたり会」のメンバー約10名で花壇の手入れや地域清掃を行いました。生徒らは慣れない道具を使っての作業に戸惑っていたり、「道路になんでこんなゴミが多いんだろう」と首をかしげ、額に汗をにじませながら、終始笑顔のもと作業を行いました。

このような取り組みは、市民の皆さまのご協力のもと具同だけでなく佐岡橋付近や中村丸の内・古津賀地区でも行われています。道行く多くのドライバーが、信号待ちの間にきれいになった花壇の花を眺めていました。

引き続き、団体や学校と連携・協力をしながら市道周辺の美化に努めます。

【問い合わせ先】(市)まちづくり課 道路管理係 ☎(34)1116



幡多広域消費生活センター便り

1. 平成30年度受付相談概要

寄せられた相談件数は285件で、平成29年度に次ぐ高水準となっています。年代別構成をみると、60歳代以上が例年同様、過半数を占めています。

○主な相談事例

①架空請求

公的機関を匂わす「法務省管轄支局」・「民事訴訟管理センター」・「全国訴訟管理センター」等と称し、「差し押さえる」などと脅して、不安を煽るハガキの相談が上位となっています。

②通信販売における健康食品や化粧品のトラブル

「1回だけのお試しと思って注文したが、定期購入になっていた」といった相談が寄せられています。

③通信利用料が安くなる

「契約を変更すれば利用料が安くなると言われたが、安くなっていない」等の相談が寄せられています。

④簡単に稼げる、副収入が得られる

SNS等で「情報商材を購入すれば、毎月〇万円稼げる」、「チャリティーに参加すれば〇万円受け取れる」といった宣伝広告が配信されています。悪徳商法の手口で、容易に解約はできません。

2. 相談に関する市町村・年代別データ

市町村別相談件数

市町村	年度	H30年度	H29年度	増減
四万十市		127	143	△16
宿毛市		70	62	8
土佐清水市		26	26	0
黒潮町		23	23	0
大月町		13	8	5
三原村		10	7	3
その他		16	17	△1
合 計		285	286	△1

相談者年代別(契約当事者)

		件数	構成(%)
年 代 別	20歳未満	2	0.7
	20歳代	10	3.5
	30歳代	22	7.7
	40歳代	35	12.3
	50歳代	50	17.5
	60歳代	50	17.5
	70歳代	91	31.9
	その他	25	8.9
	合 計	285	100



※ 幡多広域消費生活センターでは、出前講座(無料)による啓発活動を実施しています。

困ったときは、消費生活センターへご相談ください。

幡多広域消費生活センター(右山五月町8番32号 市立働く婦人の家1階)

＜相談受付＞月曜日～金曜日(祝祭日および年末年始を除く。)9:00～12:00 / 13:00～17:00
☎(34)6301 FAX(34)6295

今年も県内一斉！

四万十市シェイクアウト訓練(市民一斉地震対応訓練)

**9月2日(月)
午前10時訓練開始**

市役所からの訓練開始放送(防災行政無線、IP告知端末、緊急速報メール)を合図に、皆さんがその時にいるその場所で地震発生時の対応行動を行ってください。



**みんな一緒に
Shake out !**

地震発生時の対応行動 3STEP

- ①まず体勢を低くして地面に近づきましょう。
- ②固定された机やテーブルの下に入り、頭を守りましょう。頭を守るものがない場合は、腕や荷物を使って、頭を守りましょう。
- ③揺れが止むまで動かずじっとしていきましょう。

昨年度は約200団体 約9,000人が参加しました。

令和元年度 青少年健全育成に関する優秀標語の表彰

青少年健全育成四万十市民会議では、「ふるさと四万十市の未来とわたしたち」をテーマに児童・生徒が将来の希望や夢を考えることにより、子どもたちの自主性を育て明るい未来につなげることを目的に、標語の募集を行い、市内の小中学校から学校選考を経て、83作品の応募がありました。

運営委員会による厳正な選考の結果、中筋中学校3年生 笹内 霞さんの作品が市長賞に選ばれ、他の優秀作品と共に7月6日に開催の青少年健全育成四万十市民会議総会において表彰式が行われました。



《優秀作品》

市長賞(1作品) 守りたい 自然と何より その笑顔(中筋中学校3年 笹内 霞)

教育長賞(2作品) 四万十の 笑顔と自然 いつまでも(中村西中学校2年 山本 菜々彩)
未来にも 残していこうよ 四万十川(竹島小学校6年 佐藤 颯)

会長賞(2作品) 若者が 力合わせて 町づくり(後川中学校2年 山本 諒)
大自然 緑あふれる 四万十市(中村南小学校6年 西岡 宗雅)

市民のひろば

天神橋アーケードで「はたのうマルシェ」が行われました

6月8日(土)、天神橋アーケード内で、幡多農業高校の生徒たちによる手作りの市場「はたのうマルシェ」が開催されました。

これは、幡多農業高校から天神橋商店街振興組合に提案があり、地元商店街の活性化につながることを目的に、毎年校内で行われている「はたのう市場」を、天神橋アーケードで開催しようという企画された初めての試みです。

当日は、幡多農業高校の約120人の生徒が自分たちで作った野菜や花の苗、お菓子やまな板などたくさんの商品を販売しました。

開始時間前から長い列ができ、アーケード内は2500人



集合写真(浦田スタジオ提供)



以上の人で賑わい、生徒たちも大忙しの様子でしたが、その表情はとてもいきいきしていました。

天神橋商店街の長い歴史でも過去最高ではないかと思われるほどの人出で、高校生の若いパワーに驚かされるとともに、商店街の活性化につながるこのような催しを開催でき、とてもうれしく思います。

今年の春、天神橋アーケードで44年間続いていた日曜市が終わりを迎えた中、大きな賑わいをもたらしてくれた幡多農業高校の生徒たちに、私自身も元氣と勇気をたくさんいただきました。

この「はたのうマルシェ」は、来年2月にも天神橋アーケードで開催を予定しています。

天神橋商店街企画委員長

大田 文雄

中央公民館・働く婦人の家の閉館について

「文化複合施設」の整備計画に伴い、「中央公民館」および「働く婦人の家」は、令和2年1月から閉館し、取り壊しの準備を始める予定です。

長い間、本市の社会教育活動の場として、多くの皆さまに使用していただきありがとうございました。令和5年度末には、新施設が完成する予定です。その間、皆さまにご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】(市)生涯学習課 ☎(34)7311

夏の花火大会にあわせて臨時列車を運行します！

土佐くろしお鉄道では、8月15日(木)に黒潮町で開催される「シーサイドギャラリー2019夏」にあわせ、臨時列車を運行します。会場への移動は、安心・安全・正確な鉄道をぜひご利用ください。

【下り 黒潮町→中村・宿毛方面】

普通列車「臨時列車+通常列車」

浮鞭駅21:08発→土佐入野駅21:12発→中村駅21:24着(乗換)→中村駅21:45発→平田駅22:06発→宿毛駅22:15着 ※中村駅からは通常ダイヤです。

【上り 中村→窪川方面】

普通列車「臨時列車」

中村駅21:40発→土佐入野駅21:51発→土佐佐賀駅22:13発→窪川駅22:42着

【問い合わせ先】土佐くろしお鉄道(株) ☎(35)4961



市長日誌 6月15日～7月14日

6月15日	幡多農業高校同窓会大阪支部総会(大阪市)
16日	神戸高知県人土陽会 第89回定期総会(神戸市)
20日	企業版ふるさと納税贈呈式
21日	愛媛高知県人会総会(松山市)
23日	(株)大宮産業 第14回定期株主総会
24日	四万十黒潮旅館組合 通常総会
25日	深木地区要望 受
26日	6月市議会定例会 閉会
27日	四国地区「道の駅」連絡会総会(徳島市)
28日	中村商工会議所チャリティゴルフ会寄付金贈呈式
7月1日	愛育園PTA・もみじ保育所PTA要望 受
2日	第40回高知県市町村総合事務組合議会臨時会(高知市)
3日	第69回「社会を明るくする運動」出発式
4日	ファミリースポーツセンター オープニングセレモニー
5日	第1回ダム利活用調整協議会(宿毛市)
6日	第52回四国治水期成同盟連合会通常総会並びに第18回
7日	四国河川協議会通常総会(徳島県阿南市)
8日	国道439号杓子バイパス整備促進期成同盟会総会
9日	国道441号道路整備促進期成同盟会総会
10日	蕨岡地区区長会要望 受
11日	災害発生時における支援協力についての協定調印式
12日	災害時における物資配送協力に関する協定調印式
13日	横瀬川ダム建設促進期成同盟会総会
14日	四万十市優良工事等表彰式
15日	高知県市町村道整備促進協議会 要望活動(高知県庁)
16日	知事との意見交換会(高知市)
17日	四万十川国際音楽祭2019 中村交響楽団第87回定期演奏会

店頭での資源回収 地球温暖化防止と循環型 社会の構築を目指して

ごみの資源化や清流保全活動にご協力いただいている㈱サニーマートさまをご紹介します。

●サニーマートが行っているエコ活動
店舗近くの小学校に再生トイレレットペーパーを寄付、LED照明や省エネタイプの冷蔵庫ケース・空調設備の導入、デマンドA-システムへの導入

各店舗で回収している資源物

- ・サニーマート四万十店
食品トレイ、牛乳パック、ペットボトル、アルミ缶、古紙(新聞等)
- ・サニーマート毎日屋さつき店
食品トレイ、牛乳パック、ペットボトル、アルミ缶
- ※トレイ、牛乳パック、ペットボトル、アルミ缶は洗い、ペットボトルはキャップ、ラベルを外してつぶし、キャップのリングも可能な限り外してください。詳細は、各店舗にお問い合わせください。



サニーマート四万十店



サニーマート毎日屋さつき店

しまんと 情報掲示板



安全
メモ

夏休みに入り、子どもたちが海や川などで水遊びをする機会が増えます。例年、この時期には、子どもたちの痛ましい水の事故が多くなります。家庭などで、水の怖さについて話し合ってください。

水の事故に気をつけよう

- ★水の多い日、波の高い日は泳ぎに行かないこと
- ★休みながら泳ごう
- ★危険な場所では泳がないこと
- ★一人で泳ぎに行かないこと
- ★準備体操はしっかりとしよう
- ★水遊びは大人の人と一緒にしよう
- ★水の近くで遊ぶときは十分注意してね

【問い合わせ先】中村地区地域安全協会(中村警察署内) ☎(34)0110
警察相談電話 #9110

今月は

市県民税 2期分
国民健康保険税 2期分

の納付月です

防災士養成講座

募集

地域や事業所内での防災活動の中心的な担い手となることが期待される「防災士」の養成講座が実施されます。

▼日時 11月9日(土)、10日(日)

▼場所 社会福祉センター大会議室

▼申込方法

郵送、FAX、メールのいずれかにより申請書を提出してください。

▼申請書等配布場所

市役所本庁舎総合案内、地震防災課、総合支所地域企画課

高知県ホームページからもダウンロードできます。

▼申込期限 8月31日(土)

受験料等補助制度

資格取得には、受験料と登録手続き料あわせて8000円が必要ですが、その全額を市が補助金として交付する制度があります。

合格者に対して市から通知を行います。制度利用者には、市や地域の行う防災活動等への積極的な参加をお願いします。

【問い合わせ・申込先】

(講座に関すること)

株式会社RKCプロダクション

☎090-5711-6513

(補助制度に関すること)

(市)地震防災課

☎(35)2044

令和元年度 危険物取扱者保安講習会

危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法令に基づき、都道府県等が行う保安に関する講習を3年以内に受講しなければなりません。お手持ちの危険物取扱者免状を確認し、左記のとおり受講するようお願いいたします。危険物取扱作業に従事していない場合は、法令上、特に受講する義務はありません。

▼日時

・8月27日(火)

9時～12時【給油取扱所】

13時～16時【その他給油取扱所以外】

・8月28日(水)

9時～12時【給油取扱所】

▼場所 市立文化センター

▼受付期間 8月1日(木)～14日(水)

▼受講申請書配布場所

消防署、高知県危険物安全協会

【問い合わせ先】

四万十消防署 予防第二係

(危険物担当) ☎(34)5881



消太くん

8月は
「北方領土返還運動
全国強調月間」です。

防衛省 令和元年度 自衛官募集案内

募集種目	受付期間および試験会場	試験期日	受験資格 (令和2年4月1日時点)
自衛官候補生	年間を通じて行っています。 試験会場: 四万十市防災センター等	学科・適性: 9月21日(土) 口述・身検: 9月26、27、28日の いずれか1日を指定されます。	18歳以上 33歳未満の者
一般曹候補生	7月1日(月)～9月6日(金) 試験会場: 四万十市防災センター等	9月21日(土) (2次試験については別途指定 されます。)	
航空学生 (海上・航空)	7月1日(月)～9月6日(金) 試験会場: 高知よさこい咲都合同庁舎	9月16日(月) (2次試験については別途指定 されます。)	高卒(見込含む) 23歳未満の者 ※航空は21歳未満

【問い合わせ先】自衛隊四万十地域事務所 ☎(35)3096

募
集

教室・講座

催
し

ス
ポ
ー
ツ

健康・福祉

その他・相談

高知県民俗芸能緊急調査 調査協力員募集

令和元年度～3年度にかけて、県内
全域で民俗芸能の現状等について緊急
調査が実施される予定です。
市では、調査に協力いただく調査協
力員を募集します。

▼業務内容

市内各地区の民俗芸能について、芸
能の担い手(保存会等)と協力して現
地調査等を実施していただきます。

▼報酬等

県より委嘱を受けた非常勤職員とし
て、調査件数等にに応じて支給されます。

▼任期

委嘱を受けた日から令和4年3月31
日まで(予定)
※詳細については、お問い合わせく

市立墓地(城北霊園)永代使用の 希望者募集について

申し込み対象者	○本市に住所または本籍を有する人 ※既に市立墓地の使用許可を受けている 世帯に属する人は対象となりません。 (市外在住者は、墓地使用に関する一切の 事項を処理する市内在住の代理人の選定 が必要です。)
市立墓地の場所	○四万十市中村丸の内2399-2他
募集区画数	○5区画 使用区画: 2区画(区画番号: 217、335) 未使用区画: 3区画(区画番号: 124、187、 306) ※霊園入口に区画表示板を設置していま すので、事前に現地をご確認のうえお 申し込みください。
永代使用料および管理手数料	○永代使用料…450,000円 ○管理手数料…3,150円/年(元年度は月割) ※貸付時に永代使用料および管理手数料 を一括で納付していただきます。
使用期間	貸付日から永年とする。
申込受付期間	8月13日(火)から8月27日(火)まで(土、 日、祝日除く。) ※郵送の場合は、27日消印有効
申込書	申込書は市民・人権課または西土佐住 民分室で配布します。 ※郵送による請求の場合は、あて先を明 記した返信用封筒(82円切手貼付のこ と)を同封して(本庁)市民・人権課市民 係まで請求してください。
申込方法等	○墓地使用申込書に必要事項を記載して 申請してください。(郵送可) ○区画の指定はできません。 ○申込者が多数の場合は抽選を行い、区 画ごとに当選者を決定します。(決定は 1世帯につき1区画とします。)
その他の条件	市立墓地の使用にあたっては、市が規定 する条例および規則に定める一定の制限 があります。
抽選予定日	9月5日(木)13時30分～ 場所: 市役所3階 会議室303・304・305 ※抽選者は申込者および申込者に委任(要 委任状)された人のみです。
問い合わせ 申込先	本庁: 市民・人権課 市民係(霊園担当) ☎(34)1113 〒787-8501 四万十市中村大橋通4-10 総合支所: 西土佐住民分室 ☎(52)1111

だ
さい。

【問い合わせ先】

(市)生涯学習課 社会教育振興係
☎(34)7311

よさボランティア募集!

「よさこい四万十」にて、飲食物等の
販売ボランティアを募集します。
終了後は市内で懇親会を行いますの
で、お祭りを盛り上げて出会いと親睦
を深めましょう!

▼日時

9月15日(日)
14時～ボランティア

▼場所

19時～懇親会
中村中心市街地

▼対象者

幡多地域在住のおおむね20歳から40
歳の独身男女

▼定員

男女各5～10名

▼懇親会費

2000円

▼申込締切

8月31日(土)

▼申込方法

電話、HP、QRコードより

【問い合わせ・申込先】

中村商工会議所青年部 担当 熊岡
☎(34)4333
[http://www.nakamura-cci.or.jp/
doc/yeg/yosabora.html](http://www.nakamura-cci.or.jp/doc/yeg/yosabora.html)



放送大学入学生募集

放送大学は、10月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、さまざまな目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽にご請求ください。

▼出願期間

第1回 8月31日(土)まで
第2回 9月20日(金)まで

▼資料請求・問い合わせ先

放送大学高知学習センター
☎088(843)4864

第61回四万十市美術展作品募集

四万十市美術展を次の日程で開催します。たくさんのお品をお待ちしています。

▼開催期間

11月18日(月)～24日(日)
9時～17時(最終日のみ16時まで)

▼場所

市立中央公民館
部門および審査員

①洋画：堀内理香
②日本画：中村達志
③書道：濱田尚川

④写真：岩崎勇
⑤工芸：西田宣生

⑥グラフィック・デザイン：竹内研介

▼搬入日時 11月2日(土)、3日(日)9時～17時

▼搬入場所 市立中央公民館

○開催・募集要項および出品票は公民館窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼問い合わせ先

(市)生涯学習課 ☎(34)7311

教室・講座

防災学習会の開催

昨年7月の西日本豪雨により甚大な被害を受けた、愛媛県宇和島市吉田町で吉田分署長として現場指揮にあたった、現鬼北消防署長の岡田哲雄氏を講師にお招きし、当時の災害活動状況について講演していただきます。

高知地方気象台防災気象官による、西日本豪雨時の四国西南部の気象状況についての講義や、起震車による揺れの体験、防災グッズの展示も予定しています。皆さまの参加をお願いします。

▼日時 8月24日(土)14時30分開会

▼場所 西土佐ふれあいホール

▼問い合わせ先

四万十消防署西土佐分署
☎(52)1143

働く婦人の家講座

①ペン字書道(初心者優先)

▼日時 8月23日～9月27日

(毎週金曜日全6回)

19時～21時

▼場所 働く婦人の家2階 講習室A

▼定員 7人

※初めての人を優先します。

▼講師 浜町史

▼用意する物

デスクペンまたはボールペン、筆ペン、便せん、持っている人は硬筆用下敷き

▼受付期間 8月6日(火)～

②きもの着付け(初心者優先)

きものが好きな人、きものおしゃれを楽しみたい人は、この機会にぜひお申し込みください。

▼日時

9月2日～11月7日

(毎週月・木 全16回)

19時～21時

※9月16日、9月23日、10月14日、11月4日は除く。

▼場所 働く婦人の家2階 和室

▼定員 13人

※初めての人を優先します。

▼講師 間崎 益美

▼用意する物

初日はゆかた一式(浴衣、半幅帯、伊達締め1本、前板1枚、腰紐2本)

※2回目以降は講師の指示するもの

▼受付期間 8月14日(水)～

③バランスボール

運動が苦手な人にもおススメです。脂肪を燃焼させ、健康的な体作りをしましょう♪

▼日時 9月4日～10月9日

(毎週水曜日全6回)

19時30分～20時30分

▼場所 働く婦人の家1階 託児室

▼定員 8人

▼講師 山崎 うき

▼用意する物

飲み物、タオル、動きやすい服装

▼受付期間 8月16日(金)～

①②③共通

▼対象

四万十市に居住または勤務する女性

▼受講料 無料

▼申込方法

本人に限り窓口・電話で受付

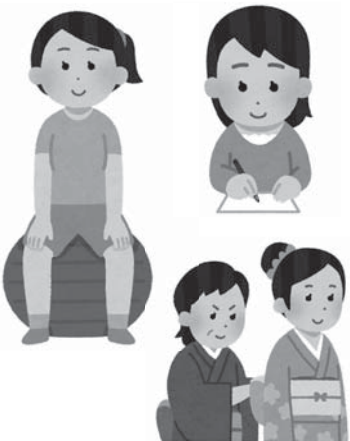
※受付時間は9時～17時15分(12時～13時、土、日、祝日を除く)

※定員になり次第締め切ります。

※講師の都合により日程が変更になる場合があります。

【①②③の問い合わせ・申込先】

働く婦人の家 ☎(34)6299



子育てひろば「とくとく」 【このゆびとくまれ】

運動あそび

▼日時 8月10日(土) 10時～11時30分
▼対象 3歳～小学1年生程度
▼参加料 500円

ママ先生うきちゃんの産後ケア

▼日時 8月15日(木) 10時30分～11時30分
▼対象 産後2か月～1年程度のお母さん
▼参加料 500円

ママ先生うきちゃんのキッズバランス ボール

▼日時 8月17日(土) 10時～11時
▼対象 4歳～小学2年生程度
▼参加料 500円

ふさよばあばの音楽遊び

▼日時 8月18日(日) 10時30分～11時
▼対象 0歳～
▼参加料 無料

※参加費には保険料を含んでいます。

【問い合わせ先】

カドルファミリー 代表 伊與田紗希
☎090-9249-9878
E-mail: cuddlefamily2018@gmail.com
☆参加予定の人は「ちやう」をチェック！



第38回 四万十市民大学開催

《日程・内容》

月 日	講 師	演 題
第2講座 8/6(火)	渡部 淳(わたなべ じゅん) 高知県立高知城歴史博物館長	中村支藩と山内家について
第3講座 8/26(月)	谷 知子(たに ともこ) フェリス女学院大学副学長	令和元年古典のすすめ —『万葉集』から土佐一條氏まで—
第4講座 8/28(水)	長谷川 義史(はせがわ よしふみ) 絵本作家・イラストレーター	絵本から生まれるもの

▶会場 市立中央公民館2階
大ホール
▶時間 19時～20時30分
(開場: 18時30分)

※受講料や受講券販売所等の詳細は、広報7月号をご覧ください。下記までお問い合わせください。

【問い合わせ・申込先】(市)生涯学習課 ☎(34)7311

催し

一条通商店街納涼祭

飲食コーナー、ゲームコーナーなど、大人も子どもも楽しめる内容となっており、皆さまのご来場をお待ちしています。

▼日時

8月3日(土) 17時～21時
※雨天決行、荒天の場合中止の場合あり

▼場所

高知県信用保証協会幡多支所前
(中村一条通3丁目)

【問い合わせ先】

一条通商店街振興組合
☎(34)6060



ものづくり教室のご案内

県立中村高等技術学校で、地域交流活動の一環としてものづくり教室(土佐漆喰)を題材にしたド口団子づくりを開催します。
皆さまの参加をお待ちしています。

▼内容

左官職人に技術を学びながら、ド口団子を漆喰を使い磨く、左官職人による土佐漆喰の説明および塗り作業の体験

▼定員

先着20名(付き添い者含む)。
※定員になり次第受付終了

▼開催場所

県立中村高等技術学校 左官実習棟

▼日時

8月25日(日)
9時30分～12時30分(受付9時15分)

▼申込期間

7月29日(月)～8月14日(水)

▼申込方法

電話: はがき・FAX
※住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。

▼対象者

年齢制限なし
※中学生未満の場合は保護者の付き添いをお願いします。

▼受講料

無料
道具 主催者が用意します。

▼注意事項

・作業がしやすく汚れても構わない服装でお越しください。
・当日は大変暑くなりますので、各自必要に応じて飲み物・タオル等を持参してください。

・作業中のけが等については、主催者側で加入する傷害保険の範囲内で対応します。

共催 高知県左官タイル業協同組合

【問い合わせ先】

県立中村高等技術学校(担当 松平)
☎787-0019
四万十市具同5179
☎(37)2723
FAX(37)2724



音楽物語『ぞうのババール』

「こどものころのおはなし」

ジャン・ド・ブリュノフがかいた絵本に、友人のフランス人作曲家プーランクが音楽をつけたピアノとおはなしによる作品です。

▼日時

8月25日(日)

15時開演(14時30分開場)

▼会場

市立文化センター

▼プログラム

バリトン 森翔梧(モーツァルト等)

ピアノ 三浦友理枝(ドビュッシー等)

音楽物語『ぞうのババール』

▼チケット

大人(前売)1000円

(当日)1500円

3歳以上高校生以下500円

▼その他

3歳未満の入場・同伴はできません。

託児サービスあり(要事前申込)

▼チケット販売所

市立中央公民館・市立図書館・図書館

西土佐分館・市立文化センター・西土

佐教育分室・フジ中村店・アピアさつ

き・サニーマート四十万十店・市内楽器

店・鈴ハイヤー・澤近画廊・総合衣料

田中屋 他

【主催・問い合わせ先】

四十万十市国際音楽祭実行委員会・四十万十市こども演劇祭実行委員会(市立中央公民館内)

☎(34)7311



原画展

「クセがつよい妖怪事典」

四十万十市出身の左古文男先生が描かれた「クセがつよい妖怪事典」の妖怪原画展を開催します。

図書館では、怪談やおばけ、怖い話など、背筋も凍るような本を集めたコーナーも設けています。

ぜひご来場いただき、暑い夏に涼を感じてはいかがでしょうか。

▼期間

8月10日(土)～29日(木)

▼場所

四十万十市役所2階 図書館

・原画展 図書館前廊下

・怖い話コーナー 図書館内

協力 小学館

【問い合わせ先】

(市)観光商工課 観光係

☎(34)1783

市立図書館 ☎(35)2923



紅色に染まった
ビジュアル系
妖怪 赤シャグマ
出产地: 人家・山中
大きさ: 1 m30cm
クセの強さ: 3



「わたしたちの町と戦争展」

クイズラリー

クイズに挑戦しながら戦争について知り、このまちの未来を考えよう！

参加者全員に戦争展会期中限定缶バッジをプレゼント！

▼日時

8月17日(土)10時～12時

▼場所

四十万十市郷土博物館

▼参加料

郷土博物館入場料に準ずる

▼定員

先着20名

▼申込受付

8月15日(木)まで

※定員になり次第締め切ります。

▼申込方法

電話、FAX、メール

▼その他

ケガ、事故については主催者側で加入する保険の範囲内で対応します。

【問い合わせ・申込先】

四十万十市郷土博物館

☎・FAX(35)4096

E-mail: 40010museum@city.shimanto.lg.jp



5月クイズラリーの様子

第15回四十万十市文化祭

ふれあい茶会(こども茶会)を開催します。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

▼日時

8月18日(日)9時30分～15時

▼場所

市立中央公民館1階 大会議室

▼入場料

300円

▼主催

四十万十市文化祭執行委員会

共催 四十万十市・四十万十市教育委員会

【問い合わせ先】

(市)生涯学習課 ☎(34)7311

スポーツ

県民スポーツフェスティバル

生涯スポーツの振興を図るため、県民スポーツフェスティバルが開催されます。四十万十市からも、毎年多くの人が参加し、スポーツに親しみ、友好を深め、好成績もおさめています。

ぜひ参加してはいかがでしょうか。

【問い合わせ先】

(県)文化生活スポーツ部 スポーツ課

☎088(821)4712

<http://www.pref.kochi.jp/soshoiki/>

14801/2019061400252.html

(市)生涯学習課 スポーツ振興係

☎(34)2062

(公財)四十万十市スポーツ協会

☎(37)4572

初心者硬式テニス教室

ラケットを握ったことがない人もこの機会に硬式テニスを始めてみませんか。

▼対象者

市内に居住または勤務する人(高校生以上)

▼期間

9月3日(火)～10月3日(木)
毎週火・木曜日 計10回

※雨天の場合は順延

※時間 19時～21時

▼会場 安並運動公園内テニスコート

▼定員 30名

▼参加料

1500円(保険料を含む。)

▼指導

高知県硬式テニス協会

浜田 忠克・原 英田

▼受付期間

8月7日(水)～26日(月) 9時～17時

▼申込方法

電話でお申し込みください。

▼その他

ラケットをお持ちでない人には無料貸し出しします。
※ケガや事故についてはスポーツ傷害保険以外の補償はありません。

【問い合わせ先】

(公財)四万十市スポーツ協会
市民スポーツセンター内
☎(34)2071



体力・運動能力調査 新体力テスト実施

この調査は、毎年同じ内容で実施していますので、続けて参加することで体力の変化を知ることができます。ぜひお気軽に参加してください。

▼日時

9月11日(水)

①13時30分～15時②18時30分～20時
どちらかの日程を選んでください。

▼場所 市民スポーツセンター

▼対象 市内に居住する20歳～64歳の男女

(平成31年4月1日現在)

▼種目

握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・立ち幅とび・急歩

▼参加費 無料(保険は主催者で加入)

▼申込期間 8月30日(金)まで

▼申込方法

電話
8時30分～17時15分
(土、日、祝日を除く。)

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2062

第2回市民ハイキング

▼日時

9月7日(土) 7時50分集合

※小雨決行

▼集合場所

市民スポーツセンター
※西土佐から参加の人は、送迎有

▼行き先 高岡郡津野町(天狗高原)

※バスで片道約3時間半

▼参加料

500円(内訳 保険料ほか)

※弁当を注文する人は別途500円

▼定員 40名(先着順)

※7km程度歩ける人

▼募集期間

8月19日(月)～23日(金)

8時30分～17時15分

▼申込方法

電話にてお申し込みください。

▼その他

・小学生以下は保護者同伴
・ケガ、事故については、主催者側で加入する傷害保険の範囲内に対応

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2062

市立学校体育施設 下半期利用申込受付

市教育委員会では、市内小中学校体育施設(中村地域の夜間開放を行っています。10月から来年3月までの利用申込を受け付けますので、希望する団体は、申し込みをお願いします。(上半期に既に利用している団体も申し込みが必要です。)
新規に利用を希望する団体は説明しますので、お問い合わせください。

▼開放施設

体育館・武道場・運動場
※開放できる学校等については、お問い合わせください。

▼利用期間

10月1日～令和2年3月31日

▼募集期間

8月5日(月)～16日(金)

8時30分～17時15分

(土、日、祝日を除く。)

※申請書は市立中央公民館での配布のほか、市HPからもダウンロードできます。

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2062

市立温水プール休館のお知らせ

設備補修と衛生管理のため、次の期間休館とします。

▼日時

9月13日(金)16時30分～19日(木)

※9月20日(金)から平常どおり開館

温水プールは、夕方からでもゆったり自分のペースで泳いだり、水中歩行もできます。健康増進、心身のリフレッシュにぜひご利用ください。

【問い合わせ先】

市民スポーツセンター
☎(34)2071



市民の手で成功させよう! 第25回 四万十川ウルトラマラソン

四万十川の自然と清流を走る



10月20日(日)に開催する「第25回四万十川ウルトラマラソン」には、全国から5,035人の申し込みがあり、抽選で選ばれた2,400人のランナーが四万十路を駆け抜けます。皆さまの応援をよろしくお願いします。

*大会当日は、安全確保のためコース上への車両の乗り入れを自粛していただきますようお願いいたします。

*ボランティアを引き続き募集しています。下記事務局までお問い合わせください。

【参加申込者数】

	男 性	女 性	合 計
100Km	3,138	614	3,752
60Km	923	360	1,283
合 計	4,061	974	5,035

25回連続ボランティア 表彰者の募集

第1回大会から25回連続でボランティアに参加いただいた個人、団体を対象に表彰を行います。ボランティア説明会で表彰式を行い、記念品を贈呈しますので、本人または推薦による申請をお願いします。20回以上ボランティアに参加いただいた個人、団体についても表彰を行いますので、本人または推薦による申請をお願いします。

▶募集期限 8月23日(金) 17時15分まで

【問い合わせ・申請先】

■四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局

〒787-0012 四万十市右山五月町8-22 市立中央公民館内 ☎(34)0605 FAX(34)4894

■四万十川ウルトラマラソン実行委員会西土佐事務局

〒787-1603 四万十市西土佐用井1101-5 西土佐ふれあいホール内 ☎(52)1110 FAX(52)1446

【連載】けんこうだより②7

8月31日は 野菜の日

皆さんは、一日にどのくらいの野菜を食べていますか？

野菜にはビタミン・ミネラル・食物繊維が多く含まれ、他の食材と組み合わせることで、消化や栄養素の吸収を助けます。野菜に含まれるカリウムには、余分なナトリウム(塩分)を排出する働きもあります。血圧が高めの方は、積極的に野菜を食べましょう。

1日にとりたい野菜の量は、生の状態で350g。両手に一杯分です。

1日350g

色の濃い野菜(緑黄色野菜) 120g
淡色野菜・きのこ類・海藻類 230g



色の濃い野菜を120g、淡色野菜やきのこ類、海藻類を合わせて230gを組み合わせる食べ方が理想です。いろいろな野菜を組み合わせる毎食小鉢1~2皿の野菜料理をそろえるよう心がけてみてください。「そういえば、このごろ体調がいいな。」と感じる日が増えてくるはずです。家族みんなで野菜を食べましょう!

※注 腎臓を患っている人は、野菜を控える場合があります。かかりつけ医の指示に従ってください。



【問い合わせ先】(市)健康推進課 健康増進係 ☎(34)1115



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー



月日	時間	事業名	該当地区	場所
8月	9:00～11:00	② 出張健康相談		JA高知県西土佐支所
	10:00～10:30		馬越・松ノ山・下田	下田集会所
	11:00～11:30	③ 特定健診結果説明会	串江	串江集会所
	13:00～14:00		水戸(東・西)	水戸公民館
	15:00～15:30		平野・鍋島(平野)	平野集会所
	2日(金)	② 乳幼児相談		健康管理センター
	5日(月)	② 定例健康相談		西土佐総合支所
	7日(水)	③ 1歳9か月児健診		健康管理センター
	8日(木)	③ ひまわり健診(特定健診)	奈路・宮地・館・用井・長生 ※ひろい	保健センター
	13:30～14:30			
	8:30～9:00	③ 胃がん(バリウム)検診	西土佐地域の一部	
	9日(金)	④ ぴよっこクラブ(ミニプール遊び)		子育て支援センター西土佐
	14日(水)	⑤ 献血		フジグラン四万十
	12:50～13:30	③ 3か月児・7か月児健診		健康管理センター
	9:00～12:00, 13:15～15:45	⑤ 献血		四万十市役所本庁
	9:00～9:30		佐岡・佐岡団地	佐岡集会所
	10:00～10:30	③ 特定健診結果説明会	安並・秋森	安並集会所
	11:00～12:00		安並団地	安並団地集会所
	13:30～14:00		秋田・麻生	秋田集会所
	19日(月)	② ママタッチ教室・離乳食相談・歯科相談		子育て支援センター“ぽっぽ”
9月	20日(火)	③ 特定健診(注1)・前立腺がん検診	中村地区の一部	中央公民館
	8:00～10:00	③ 胃がん(バリウム)検診		
	9:20～11:30, 13:20～15:30	③ 乳がん検診(注2)		
	21日(水)	③ 3歳児健診		健康管理センター
	9:50～11:30	④ 妊婦教室		子育て支援センター“ぽっぽ”
	9:00～12:00	③ 特定健診結果説明会	中村地区の一部	四万十市役所101
	28日(水)	③ 7か月児・10か月児健診		健康管理センター
	30日(金)	③ 子宮頸がん検診	中村地区の一部	文化センター
	9:20～11:30, 13:20～15:30	③ 乳がん検診(注2)		
9月	2日(月)	② 定例健康相談		西土佐総合支所
	3日(火)	③ ひまわり健診結果説明会	奈路	奈路集会所
	10:30～11:00		宮地	宮地集会所
	4日(水)	③ 3か月児・7か月児健診		健康管理センター

(注1) 特定健診、ひまわり健診は30歳以上の国民健康保険に加入している人、後期高齢者医療保険に加入している人で受診券を送付している人および、40歳以上の協会けんぽ等に加入している被扶養者で受診券を取得している人が対象です。

(注2) 検診申込者が多いため検診日を増やし、人数調整してご案内しています。事前に市が受診券を送付している人が対象となります。

※該当地区の詳細は、受診券等とあわせて送付された通知や、支所だよりをご確認ください。

【問い合わせ先】(本庁)健康推進課 ☎(34)1115・☎(34)1823 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

ボート教室参加者募集

四万十川の風を感じながら、水上をボートで走ってみませんか？

日時

8月25日(日) 9時～11時 小雨決行
※川の状況で中止する場合があります。
※前日の正午に決定します。

場所

鍋島 四万十大橋下流河川敷
※現地集合・解散

対象

小学4年生以上の泳げる人
募集人数 先着30人(参加費無料)

申込期限

8月16日(金)

申込方法

電話にて受付
8時30分～17時15分
(土・日・祝日を除く)

※申込後、送付される申込書を当日に提出してください。

※未成年者は保護者の承諾書が必要

その他

濡れても良い服装でお越しください。
主催者側で保険に加入しますが、それ以外の補償はありません。

主催

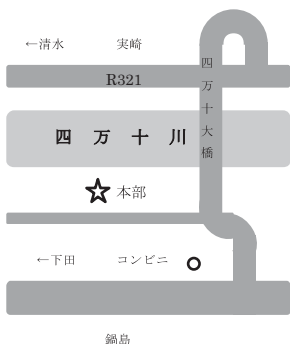
高知県ボート協会

主管

四万十川レガッタ実行委員会

問い合わせ・申込先

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)20062



生まれてくる赤ちゃんのために防ごう！大人の風しん ～対象者へ「風しん抗体検査・予防接種」を無料で実施しています～

風しんは、ウイルス感染によって、発熱や発疹などが生じる病気です。妊娠中の女性が感染すると、生まれてくる赤ちゃんに障害が生じる可能性があります。

風しんは、ワクチンを接種することで免疫を獲得できますが、下記の対象者については、予防接種を受けておらず、抗体保有率が低くなっています。感染しないよう、風しんに対する免疫を確認するための抗体検査を受けましょう。

＜対象者＞

- ①昭和47年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性(4月末にクーポン券を送付しています。)
- ②昭和37年4月2日から昭和47年4月1日の間に生まれた男性(希望者にクーポン券を発行します。)

※②の人で、妊婦との接触機会が多い職場の人は積極的に抗体検査を受けてください。

＜抗体検査実施場所＞

職場で定期に実施する健康診断、特定健康診査、医療機関(要事前予約)

※市内の検査可能な医療機関については、下記までお問い合わせください。

抗体検査を受けた人には健康パスポートのヘルシーポイントシール(グリーン)を1枚提供します。検査結果が記入された受診票を下記までご持参ください。



【問い合わせ先】(市)健康推進課 地域保健係 ☎(34) 1823

認知症介護のお悩み解決！ ～『令和元年度 認知症重度化予防実践塾』のご案内～

講義や講師からの個別のアドバイスを受け、実践を通して認知症ケアについて学ぶ全4回コースの研修会です。

■受講対象者

①認知症の人(四万十市在住)を介護している人(ご家族等)

②介護、医療機関職員等

※介護、医療機関職員は、可能な限り職場の管理者、リーダー等と一緒にご参加ください。

■定員 20名

■申込締切 9月2日(月)※必ず事前の申し込みをお願いします。

■講師

金田 弘子氏 医療法人社団もりもと 森本外科・脳神経外科医院副院長・看護師長

石黒 秀喜氏 財団法人 長寿社会開発センター理事

■開催予定

	日 時	会 場	内容(予定)
第1回	9月 7日(土)	市役所本庁3階会議室	認知症ケアに関する講義、事例検討
第2回	10月13日(日)		
第3回	11月23日(土)		
第4回	12月21日(土)		



【問い合わせ・申込先】四万十市地域包括支援センター ☎(34)0170

こんにちは 四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”です！



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

みんなでプール

この夏最後の大プール♪みんなで思いっきり楽しもうね！

時 8月26日(月) 9:30～11:30

場 子育て支援センター



その他の活動

◆ぽっぽの広場(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

保健師さんに生活リズムと歯の大切さについてのお話をしてもらいます。小さいころから習慣づけていくことが大事です。ぜひ誘い合って聞きに来てくださいね。

時 8月21日(水) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

◆おしゃべり喫茶(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

今回は、ぴよちゃんとぽっぽさん合同です。お母さんたちのちょっと一息、ブレイクタイム！みんなでお茶を飲みながらおしゃべりを楽しみませんか？おやつは持って来てね！お母さんの飲み物は用意します。参加する人は、お茶代100円を持参してください。

時 8月29日(木) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

育児相談

相談日/月～金 9:30～11:30、13:30～16:30

子育てについて思っていること、悩んでいること等気軽に相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※活動のある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。

◆ぽっぽの広場(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

発達相談員の橋村さんによる発達講座です。気になることなど気軽に相談できます。絵本ボランティアさんによる本の読み聞かせもあります。

時 9月3日(火) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

◆お誕生会

8月・9月生まれのお友だちの誕生日をみんなでお祝いしようね。

時 [ぴよちゃんクラブ] 9月5日(木)9:30～11:30

[1・2・3歳児](ぽっぽ) 9月6日(金)9:30～11:30

場 子育て支援センター

※初めて参加を希望される人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡ください。活動内容によっては、ご遠慮いただく場合もあります。

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保 育 所 名	月 日	時 間	駐 車 場
具同保育所	8月13日	火	9:30～10:30 数台有
	9月3日	火	
あおぎ保育所	9月3日	火	9:30～10:30 〃
古津賀保育所	9月4日	水	9:30～10:30 〃

※具同保育所は、トンボ公園に駐車してください。

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



～市民病院だより～ vol.13 花の苗を寄贈していただきました

○令和元年6月外来・入院延患者数

外来延患者数	3,795人
内科	2,016人
外科	165人
整形外科	477人
脳神経外科	272人
泌尿器科	311人
透析	554人
入院延患者数	1,856人

このたび、古津賀石橋道路組合さまより、ハイビスカスなど3種類の花の苗を寄贈していただき、後川テニスクラブ有志の皆さままで病院正面玄関前の花壇に植えていただきました。

当日はあいにくの雨でしたが、少し雑草が目立ち、寂しくなっていた花壇に彩りが戻り、来院される方の目を楽しませてくれると思います。古津賀石橋道路組合さま、後川テニスクラブ有志の皆さまに心よりお礼申し上げます。

【問い合わせ先】

市民病院 ☎(34)2126



一からはじめる健康玉手箱 vol.14 ～温水トレーニング教室の効果を生活でも実感～

今回は市立温水プール(安並)で行われている“温水トレーニング教室”を紹介します。

この教室は、温水プールを利用した水中運動で、膝や腰への痛みや不安のある人も気軽に参加できる内容となっています。毎回運動前には体重・血圧・脈を測定しており、「血圧がおちついた。」「最近、健康のために歩き始めた。」など、自分の体調管理への関心が高まっています。

効果的で安全に身体を動かせるよう、指導方法の工夫も行っています。水中で筋肉や関節をほぐすストレッチから入り、徐々に負荷をかけ、筋力アップや肺機能を高める動きにつなげ、クールダウンで身体を整え終了。指導者やスタッフの声かけや見守りがあるため、無理せず1時間の水中運動ができ、会場は参加者の笑い声が響いています。教室後の参加者の顔色は温泉にでも入ったのかと思うくらいの血行の良さです。初回と最終回には筋肉量や代謝量など測定するため、数ヶ月間の効果や変化を数字でも実感できます。アンケートでは「膝の痛みが良くなった。」「運動のやり方がわかり家でもできそう。」「よく眠れる。」などの感想をいただいています。

後期教室の募集は、9月号の広報に掲載予定です。初めての人もぜひご参加ください。

【問い合わせ先】

(市)高齢者支援課 介護保険係
☎(34) 1165 FAX (34) 0567
E-mail: kaigo@city.shimanto.lg.jp



図書館だより

開館時間 (本館) 9:00～19:00
(分館) 10:00～18:00

令和元年
8
August

★休館日の案内★

8月30日(金) 館内整理日

★大人のための名作映画上映会★

○上映作品「あらうんど四万十」

・日時 8月17日(土) 13時30分(開場13時)

・場所 市役所3階会議室 ・対象 高校生以上

・参加費 無料 ・定員 40席程度

・申込 不要

★児童行事★

○「夏のこわいおはなし会」

・日時 8月4日(日) 10時30分～11時30分(開場10時15分)

・場所 市役所3階会議室

・対象 3歳～小学生(未就学児は保護者同伴)

・参加費 無料 ・定員 30人程度

・申込 不要

※詳しくは図書館カウンター、お電話でお問い合わせください。

問 市立図書館 ☎(35) 2923

新着おすすめ8+8

いかれこ
ガラスの城壁
源平の怨霊
出身成分
書譜を習う
旅ドロップ
定年をどう生きるか
肉炒め

三国 美千子
神永 学
高田 崇史
松岡 圭祐
筒井 茂徳
江國 香織
岸見 一郎
堤 人美

新着図書(319冊)

あみ
きょうふのしりと
世界のてつどう図鑑2000
手紙
手と手をぎゅっとにぎったら
火 あやかし
ぼくちの海賊トレジャ
もみの木

岡本 よしろう
武田 美穂
福田 隆浩
横田 明子
飯野 和好
柏葉 幸子
せな けいこ

一般書

児童書／えほん

その他・相談

婚活方法を紹介しています！

市では、出会いや結婚を望む人を対象に、それぞれに合った婚活方法を紹介しています。

ご家族、ご友人からの相談も可能ですので、お気軽に「ご相談ください」。

▼対象者

四十市に在住、在勤または結婚後に転居を見込む人

▼相談日

毎週水曜17時～19時（祝祭日除く。）
※予約は不要です。

【相談窓口・問い合わせ先】

（市）子育て支援課 企画係
☎（34）90007

生活の困りごと相談会

「仕事が決まらない」「働いているが、生活が成り立たない」「家族や親せきの将来が心配」など、仕事や生活でお困りの人の支援を行っています。

事務所に行きにくい人のために出張相談会を実施します。

相談会は予約制ですので、ご予約をお願いします。年齢は問いません。

▼日時 9月25日（水）13時～17時
▼会場 市役所本庁3階 305会議室

【問い合わせ・申込先】

NPO法人若者就労支援センターつなぐるねつと
☎（34）8100

帰省している皆さま、四十市へUターンしませんか？

市では地域の活力を維持するため、移住支援に取り組んでいます。

Uターン希望者に対して、移住支援用住宅の紹介など支援しています。

高知県での仕事探しは、東京、大阪、高知に窓口を設け、「高知求人ネット」を運営する高知県移住促進・人材確保センターへお気軽にご連絡ください。

Uターンや移住についてお考えの家族・ご友人にもお知らせください。

高知求人ネット

<https://kochi-jinzai.jp/>



【問い合わせ先】

（市）企画広報課 ☎（34）8866
高知県移住促進・人材確保センター
☎088（855）7748（代表）

多重債務者無料相談会

借金の返済など、債務に関する相談会を開催します。

「こころの健康相談会」も同時に行いますので、心身に不調を抱えている人も、お気軽にご相談ください。

秘密厳守で対応します。

▼日時 9月6日（金）17時～20時
▼場所 働く婦人の家（右山五月町8-32）

※債権額が1社あたり140万円を超える相談は対応できない場合がありますので、事前にご相談ください。

※終了時間の30分前までにはお越しください。（予約不要）

※人数が多い場合は、受付を制限する場合があります。

【問い合わせ先】

（県）県民生活・男女共同参画課
☎088（823）9653

高知県立地企業合同企業説明会

求職中の人をはじめ、立地企業に興味がある人など、どなたでも参加できます。

お気軽にお越しください。

▼日時

8月28日（水）13時～16時
（受付 12時30分～）

▼会場

宿毛文教センター

▼内容

企業によるプレゼン、個別ブースでの企業説明、ハローワーク相談コーナーなど

▼参加企業

県企業立地課ホームページ、市ホームページに掲載しています。

▼参加費 無料

※事前予約・履歴書不要、入退場自由、無料駐車場あり

【問い合わせ先】

（県）企業立地課
☎088（823）9693

定期相談所

	日 時	場 所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	8月20日（火） 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》正木 卓夫 平石 眞理子	（本庁）総務課 ☎（34）1804

第15回 しまんと市民祭

納涼花火大会

8/31
(土)

会場 四万十川お祭り広場(四万十川河川敷)

17:30~18:30 第5回小京都ゆかたコンテスト

18:30~19:00 市民祭パレード表彰式

19:15~19:45 くじ付協賛券抽選会

20:00~21:00 納涼花火大会

※赤鉄橋歩道上、渡川大橋歩道上では花火の観覧はできません。

※臨時駐車場については、市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ先】(一社)四万十市観光協会 ☎(34)1555

～ゆかた着て来てや～

ゆかたコンテスト出場者募集!!

出場受付は、当日16時からお祭り広場本部にて行います。個人の部(先着20名)とペアの部(先着10組20名)に分かれています。性別、年齢問わず、ペアの部では、家族、恋人、友達等関係は問いません!

それぞれの部の優勝者には、ANA往復ペア航空券(高知⇄東京)を贈呈! 特別賞もあります!

16:00~17:30 本部にて受付

17:30~18:10 PRタイム(1人1分まで)

18:20~ 結果発表

たくさんの参加をお待ちしております。

臨時普通列車(中村~窪川間)

【中村→窪川方面】中村駅21:40発→土佐入野駅21:51発→土佐佐賀駅22:13発→窪川駅22:42着

【問い合わせ先】土佐くろしお鉄道(株) ☎(35)4961

西土佐⇄中村シャトルバス【無料】

●中村行き

①よって西土佐16:00発→口屋内16:20発→岩崎公園(花火会場前)17:00着

②よって西土佐18:00発→口屋内18:20発→岩崎公園(花火会場前)19:00着

●西土佐行き 予約制 ※乗車希望の方は中村行きをご利用の際に必ず運転手にお申し出ください。

①②岩崎公園(花火会場前)21:30発→口屋内22:10着→よって西土佐22:30着

【問い合わせ先】(有)西土佐交通 ☎(52)1150

納涼花火大会くじ付協賛券 好評発売中!

【当選発表】9月6日(金)

四万十市・中村商工会議所・四万十市観光協会の

ホームページに掲載および各事務所に掲示

【引換期間】9月7日(土)~10月14日(月)

【販売・引換場所】(一社)四万十市観光協会 四万十市駅前町8-3 ☎(34)1555



人権週間事業「人権絵画標語展」入賞作品紹介

【絵画の部】

・審査員特別賞

たなべ ゆま
田邊 愉万さん
(東山小学校2年)

「みんなでザリガニ
つかまえたよ。」



【標語の部】

・審査員特別賞

すぎもと なぎ
杉本 凪さん
(東山小学校2年)

うれしいな
つないだてとて
あたたかい

※所属校・学年は受賞当時のものです。

お誕生 おめでとう



(令和1・7・5届出分まで)

住所 赤ちゃん 保護者

ご冥福を お祈りします



(令和1・7・5届出分まで)

住所 氏名 享年

中村栄町	刈谷	陽菜乃	有希
中村小姓町	近藤	まつり	糾
中村上小姓町	柿谷	実明	秋男
中村丸の内	濱田	糸花	泰則
中村一条通	山崎	未徠	洋司
中村東町	田中	斗逢	翔也
右山天神町	遠近	多央	雄司
不破上町	近藤	都季	寛太
不破	潮田	風郁	明宏
不破	川村	悠真	真生
古津賀	山本	涼楓	博之
古津賀	戸田	芽沙	圭一郎
安並	宇都宮	妃	一穂
佐岡	千谷	斗真	真吾
具岡	徳弘	朔哉	力哉
具岡	有田	天煌	大
具岡	吉田	花莉	耕一
渡川	秋森	颯真	勇人
有岡	岡田	幹大	英祐
双海	永野	いちか	貴之
蔵岡	西村	光桜	光平
大用	佐竹	瑛太	巧
西土佐江川崎	中脇	綾之介	伸哉

中村天神橋	藤近	章	81
中村	真屋	修	69
安並	岡崎	博	65
具岡	岩井	益美	79
具岡	倉橋	美行	86
具岡	松岡	安恵	101
具岡	亀井	芳一	90
渡川	曾根	重廣	91
鍋島	山本	昌男	88
鍋島	池本	亀久代	92
下田	城	藤吉	99
井沢	朝比奈	義一	84
井沢	横山	ミユキ	98
平野	茶畑	幸	101
蔵岡	水田	忠徳	82
田野川	福島	理子	71
敷地	田頭	文吾郎	87
大用	西村	トミエ	91
西土佐西ヶ方	竹崎	敏子	79

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方が希望された場合に掲載することとしています。

掲載を希望される場合は、
(本庁)市民・人権課 ☎(34)
1113まで必ずご連絡ください。

人が人らしく

★人権さまざま★

167

西部劇の王者ともいうべきジョンウェインが亡くなられた後、広瀬隆著『ジョンウェインは何故死んだか』という本が出版された。と前号に書きましたが詳しい説明ができませんでした。

その頃(1977年から五年間)のハリウッド映画人363人の死因統計が出され、事故および原因不明死207人と最も多く、癌死61人、癌以外の病死95人、などとなっていて、スター達があまりにも早世したことがうかがいあがっています。

その死亡記事をみた広瀬氏はスターの癌死が異常に多いことに気づき精緻な論証と推理で一つの結論に到達しました。当時アメリカが国を挙げて行っていた原爆実験が原因ではないかと考えたのです。それゆえネバダ、ユタ、アリゾナの砂漠地帯へロケをしたハリウッド撮影隊の調査をおこないました。ウェイン主役の「征服者」ロケ隊は長期間それらの砂漠地帯で撮影を行い、大量の砂に触れ、膨大な量の死の灰を浴び、映画に關与した人々の25%が癌で倒れていました。ハリウッド映画人の病名確定死因のうち、異常に多い癌死がこの死の灰に起因するのではないかと推論し、ジョンウェインもその犠牲者の一人であったとしました。きわめて説得力に富んだ内容です。

当時のハリウッド映画人の異常な癌死すべてを一元的に死の灰に結びつけるのは無理だとしても、「まさかそんな事が」などと気楽なことを言っていると、ジョンウェインにぶん殴られるぐらいではすまないだろうと広瀬氏は考えたのです。

若者だけでなく全世界の憧れのスター達が、死の灰の犠牲になったとしたなら国家の大罪でもあります。

日本との戦いに勝利したのは、広島・長崎への原爆投下がきわめて効果的だったとするアメリカは、原爆の威力を是認し、戦後も核実験を繰り返しました。ビキニ環礁で、カナダ、アラスカで、どれだけの犠牲を払ったことでしょう。これが他の国々までも刺激して喰うや喰わずの貧しい極東の独裁国家までもが核を持ちたがっています。今や世界は全人類を何十回も殺傷する力を持っていると聞き及びます。どの国が地球最期を見届けるつもりでしょうか。スター達を滅ぼした原因がここにあるとすれば、も一度考え直すようではありませんか。

四万十市人権啓発講師
山本衛

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談



当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

7月28日(日)	竹本病院	☎(35)4151
8月4日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(日)	さたけ小児科	☎(37)2255
12日(月)	大野内科	☎(37)5281
18日(日)	市民病院	☎(34)2126
25日(日)	木俣病院	☎(34)1211
9月1日(日)	市民病院	☎(34)2126
8日(日)	中村病院	☎(34)3177

人のうごき ~6月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	33,728人	(△18)	転入	48人
男	15,985人	(△14)	転出	53人
女	17,743人	(△4)	出生	17人
世帯数	16,612世帯	(△11)	死亡	30人

8月実施の統計調査

調査名	該当地区
①労働力調査	双海
②毎月勤労統計調査(特別)	中村栄町、右山
③経済センサス基礎調査	具同、東山、中村東町1~3丁目、 中村大橋通7丁目
④2019年全国家計構造調査	上ノ土居、江ノ村、荒川、右山(一部)、 右山天神町(一部)、有岡(一部)

【問①・②】(県)総務部統計分析課 ☎088(823)9344

【問③・④】(市)企画広報課 広報統計係 ☎0880(34)1810

日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

7月27日(土)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
28日(日)	㈲大同設備	☎(35)4879
8月3日(土)	㈲山下建設	☎(33)0653
4日(日)	豚座建設㈱	☎(34)6031
10日(土)	㈲平野水道	☎(35)2316
11日(日)	森下住宅器機	☎(34)4855
12日(月)	土居水道工事店	☎(32)1095
17日(土)	中村水道工事センター	☎(35)4323
18日(日)	㈱中村住設	☎(34)3621
24日(土)	㈲大杉設備工業	☎(34)2324
25日(日)	㈲福永工業	☎(35)5996
31日(土)	㈲力キタニ設備	☎(33)0660
9月1日(日)	岡崎プロパン㈱	☎(35)3458
7日(土)	㈲夕部設備	☎(37)3383
8日(日)	㈱奥宮工業	☎(37)5151

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

「広報しまんと」9月号は
8月28日(水)発送予定です



有料広告
掲載スペース

有料広告
掲載スペース